

2025年2月期 第1四半期 連結決算概要

1.業績

(単位：百万円)

	2024年2月期 第1四半期	2025年2月期 第1四半期	増減	2025年2月期 (予想)
売上高	8,721	11,183	+2,461	46,260
営業利益	294	429	+134	1,800
経常利益	338	430	+92	1,800
親会社株主に帰属する四半期純利益	211	429	+217	1,210
1株当たり四半期純利益	56円42銭	114円23銭	+57円81銭	321円96銭

2. セグメント別売上高・営業利益

(単位：百万円)

		2024年2月期 第1四半期	2025年2月期 第1四半期	増減
調剤薬局事業	売上高	5,910	5,823	△ 86
	営業利益	329	310	△ 19
ヘルスケア事業	売上高	1,955	1,923	△ 31
	営業利益	49	49	+0
医薬品卸事業	売上高	810	3,391	+2,582
	営業利益	22	94	+70
不動産事業	売上高	45	45	△ 1
	営業利益	33	32	△ 2
調整額	売上高	-	-	-
	営業利益	△ 140	△ 57	+82
合計	売上高	8,721	11,183	+2,461
	営業利益	294	429	+134

3. 損益計算書

(単位：百万円)

	2024年2月期 第1四半期	2025年2月期 第1四半期	増減
売上高	8,721	11,183	+2,461
売上総利益	868	1,382	+512
販管費及び一般管理費	574	952	+377
営業利益	294	429	+134
経常利益	338	430	+92
有価証券売却益	36	58	+21
その他特別利益	2	184	182
特別損失	2	2	△ 1
税金等調整前四半期純利益	374	671	+296
法人税等	150	235	+84
四半期純利益	223	435	+211
親会社株主に帰属する四半期純利益	211	429	+216

4. 貸借対照表

(単位：百万円)

	2024年2月期 第1四半期	2025年2月期 第1四半期	増減		2024年2月期 第1四半期	2025年2月期 第1四半期	増減
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	16,722	16,407	△ 315	買掛金等	5,231	5,308	+77
現金及び預金	7,700	6,879	△ 821	短期借入金	1,345	1,145	△ 200
売掛金等	6,060	6,252	+192	1年以内返済予定長期借入金	2,349	2,258	△ 92
商品	1,752	1,756	+3	長期借入金	5,717	5,351	△ 365
その他	1,209	1,519	+310	その他の負債	3,174	3,554	+380
固定資産	14,936	15,397	+460	負債合計	17,818	17,618	△ 200
建物及び構築物	5,142	5,085	△ 58	(純資産の部)			
土地	3,576	3,576	+0	株主資本	12,908	13,243	+336
のれん	692	667	△ 26	その他の包括利益累計額	332	335	+3
投資その他の資産	4,959	5,384	+425	非支配株主持分	600	606	+7
その他	564	683	+119	純資産合計	13,841	14,185	+345
資産合計	31,659	31,804	+144	負債純資産合計	31,659	31,804	+144

※百万円未満を切り捨てて掲載しています。



2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月8日

上場会社名 株式会社メディカルー光グループ 上場取引所 東
コード番号 3353 URL <https://www.m-ikkou.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南野 利久
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 財務・IR部長 (氏名) 遠山 邦彦 (TEL) 059(226)1193
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第1四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	11,183	28.2	429	45.8	430	27.4	429	102.5
2024年2月期第1四半期	8,721	1.8	294	23.2	338	8.1	211	1.9

(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期 438百万円(161.2%) 2024年2月期第1四半期 168百万円(4.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	114.23	—
2024年2月期第1四半期	56.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	31,804	14,185	42.7
2024年2月期	31,659	13,841	41.8

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 13,579百万円 2024年2月期 13,240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2025年2月期	—	—	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,220	33.1	950	57.5	950	36.4	660	48.5	175.58
通期	46,260	15.9	1,800	15.4	1,800	2.7	1,210	16.4	321.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期1Q	4,070,000株	2024年2月期	4,070,000株
② 期末自己株式数	2025年2月期1Q	311,873株	2024年2月期	311,873株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年2月期1Q	3,758,127株	2024年2月期1Q	3,757,027株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年3月1日～2024年5月31日)における我が国の経済は、物価高が重石となり、個人消費の持ち直しに足踏みがみられる状況にあったものの、企業収益は総じて改善し、各社の設備投資意欲も旺盛で、緩やかに回復しているとみられております。今後は、国内外の金融政策等が景気に及ぼす影響に注視していく必要があるものの、国内のインフレ率は鈍化が続き、実質賃金が改善に転じるなど、個人消費は持ち直し、国内景気は緩やかな回復基調が続くとみられております。

このような環境のもと、当社グループは足元の事業を取り巻く大きな環境変化に迅速に取り組むとともに、患者さま、利用者さまの安全確保にも引き続き注力し、事業活動の継続に努めてまいりました。

2024年4月に当社グループは、ヘルスケア事業において、東京都で介護事業を展開する共創未来メディカルケア株式会社の介護事業を当社の非連結子会社(孫会社)である株式会社メディカルー光が事業譲受けを実施することを決定しました。本件は、当社グループにおける初めての東京都内の介護事業案件となります。また、同年5月には、調剤薬局事業において、当社連結子会社である株式会社メディカルー光が、京都府南部に調剤薬局店舗を複数展開する株式会社京寿薬品の全株式を取得し、当社の連結子会社化(孫会社化)を決定しました。いずれも当第2四半期より当社グループとして運営してまいります。

このように、当社グループは2023年9月に事業統合により規模の拡大を果たしました医薬品卸事業に続く積極的なM&Aにより「調剤薬局事業」「ヘルスケア事業」「医薬品卸事業」の3極体制を一層強固なものとし、それぞれの事業の規模拡大を図っております。また、グループ全体の拠点網は東京都も加わり、1都1道2府20県の地域に拡大することになりました。

我が国の医療や介護を取り巻く環境は、2025年には団塊の世代の方々が全て75歳以上となり、全人口に占める割合が約18%になると言われております。更に2040年には65歳以上の人口が全人口の約35%になると推計されています。今後、医療・介護分野は益々重要となり、国民が安心できる持続可能なサービスの実現が喫緊の課題となっております。

こうしたなか、当社グループは、「調剤薬局事業」「ヘルスケア事業」「医薬品卸事業」の3つの事業の拡充とシナジーの発揮により、環境変化に迅速に対応していくことで、経営課題に着実に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高11,183百万円(前年同期比28.2%増)、営業利益429百万円(前年同期比45.8%増)、経常利益430百万円(前年同期比27.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は429百万円(前年同期比102.5%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(調剤薬局事業)

調剤薬局事業におきましては、当第1四半期連結累計期間の既存店舗の処方箋応需枚数は前年同期比やや減少しました。前年同期は5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行した影響もあり、受診抑制の緩和が進み処方箋枚数の増加に繋がったことが背景にあります。また、薬価改定の影響もあり調剤薬局事業全体の売上高は、前年同期比減収となりました。

この結果、売上高5,823百万円(前年同期比1.5%減)、営業利益310百万円(前年同期比5.6%減)となりました。なお、当第1四半期末における当社グループの調剤薬局は合計94店舗となっております。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業におきましては、居住系介護サービスおよび在宅系介護サービスともに、入居率や稼働率は前年同期比やや低下しました。そのような状況の中、経費節減に取り組みながらも、施設運営に不可欠な人材の確保には注力し、施設利用者が快適に過ごせる介護サービスの実現に努めてまいりました。

この結果、売上高1,923百万円(前年同期比1.6%減)、営業利益49百万円(前年同期比0.2%増)となりました。なお、当第1四半期末における当社グループの居住系介護サービスは、合計42施設(居室数1,417室)、在宅系介護サービスにおいては、通所介護事業所22ヶ所、居宅介護支援事業所18ヶ所、小規模多機能ホーム10施設、福祉用具レンタル・販売5拠点、訪問介護事業所9ヶ所、訪問看護事業所3ヶ所、ショートステイ1施設と、幅広く介護サービスを提供しております。

(医薬品卸事業)

医薬品卸事業におきましては、前年4月からの急激な原価率の上昇により収益環境は一層厳しさを増しております。2023年9月に実施しました当社中核子会社である株式会社メディカルー光と西部沢井薬品株式会社との事業統合の効果を発揮すべく、組織体制の見直しと販売力の強化に注力してまいりました。

この結果、売上高3,391百万円(前年同期比318.5%増)、営業利益94百万円(前年同期比313.4%増)となりました。(内部売上を含む売上高は3,594百万円となり、前年同期比で231.0%増加しました。)

(不動産事業)

不動産事業におきましては、賃貸不動産からの収入によって、売上高45百万円(前年同期比1.6%減)、営業利益32百万円(前年同期比4.0%減)となりました。

また、投資事業におきましては、投資有価証券売却益58百万円を計上しております。

なお、セグメント間の内部売上高として203百万円を消去するとともに、全社における共通経費として57百万円を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は31,804百万円となり、前連結会計年度末と比較して145百万円増加いたしました。

流動資産の合計は16,407百万円となり、前連結会計年度末と比較して315百万円減少いたしました。これは主に、流動資産のその他が302百万円、売掛金が203百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が820百万円減少したこと等によるものです。固定資産の合計は15,397百万円となり、前連結会計年度末と比較して460百万円増加いたしました。これは主に、投資その他の資産のその他が403百万円、有形固定資産のその他が120百万円それぞれ増加したものの、建物及び構築物(純額)が57百万円、のれんが25百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

負債合計は17,618百万円となり、前連結会計年度末と比較して199百万円減少いたしました。これは主に、賞与引当金が215百万円、流動負債のその他が172百万円それぞれ増加したものの、長期借入金(1年内返済予定を含む)及び短期借入金が656百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は14,185百万円となり、前連結会計年度末と比較して344百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が335百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績予想につきましては、2024年4月5日公表の数値から変更はありません。当第1四半期連結累計期間に公表しました調剤薬局事業およびヘルスケア事業におけるM&A等が業績に与える影響を含め、今後、業績予想の修正が必要と判断した際には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,700,231	6,879,256
受取手形	10,959	8,379
売掛金	6,049,119	6,252,199
商品	1,752,891	1,756,330
その他	1,212,036	1,514,047
貸倒引当金	△2,488	△2,488
流動資産合計	16,722,750	16,407,724
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,142,822	5,085,010
土地	3,576,751	3,576,751
その他(純額)	396,990	517,606
有形固定資産合計	9,116,563	9,179,368
無形固定資産		
のれん	692,838	667,490
その他	167,456	166,114
無形固定資産合計	860,294	833,605
投資その他の資産		
投資有価証券	2,097,193	2,108,341
関係会社株式	10,000	10,000
敷金及び保証金	1,222,452	1,232,443
その他	1,630,236	2,033,341
投資その他の資産合計	4,959,882	5,384,126
固定資産合計	14,936,740	15,397,100
資産合計	31,659,490	31,804,824
負債の部		
流動負債		
支払手形	125,890	121,408
買掛金	4,772,001	4,820,947
電子記録債務	333,540	366,511
短期借入金	1,345,000	1,145,000
1年内返済予定の長期借入金	2,349,864	2,258,576
未払法人税等	380,593	329,173
賞与引当金	276,259	491,870
その他	820,856	992,909
流動負債合計	10,404,006	10,526,396
固定負債		
長期借入金	5,717,480	5,351,862
リース債務	166,606	183,302
退職給付に係る負債	1,016,554	1,041,796
その他	513,653	515,468
固定負債合計	7,414,294	7,092,429
負債合計	17,818,300	17,618,826

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	917,000	917,000
資本剰余金	1,081,749	1,081,749
利益剰余金	11,447,448	11,782,822
自己株式	△537,933	△537,933
株主資本合計	12,908,264	13,243,638
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	332,990	336,090
退職給付に係る調整累計額	△406	△304
その他の包括利益累計額合計	332,584	335,785
非支配株主持分	600,341	606,574
純資産合計	13,841,190	14,185,998
負債純資産合計	31,659,490	31,804,824

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
売上高	8,721,952	11,183,769
売上原価	7,853,429	9,801,639
売上総利益	868,523	1,382,129
販売費及び一般管理費	574,120	952,929
営業利益	294,402	429,200
営業外収益		
受取利息	308	979
受取配当金	1,505	11,764
助成金収入	51,295	8,206
その他	8,337	11,413
営業外収益合計	61,446	32,363
営業外費用		
支払利息	12,479	13,618
売買有価証券運用損	-	7,143
その他	5,355	10,052
営業外費用合計	17,835	30,814
経常利益	338,014	430,749
特別利益		
固定資産売却益	-	74,751
投資有価証券売却益	36,737	58,439
補助金収入	2,480	-
受取和解金	-	110,000
特別利益合計	39,217	243,191
特別損失		
固定資産除却損	205	493
固定資産圧縮損	2,480	-
賃貸借契約解約損	-	2,000
特別損失合計	2,685	2,493
税金等調整前四半期純利益	374,546	671,448
法人税、住民税及び事業税	219,705	313,465
法人税等調整額	△69,060	△77,592
法人税等合計	150,645	235,873
四半期純利益	223,900	435,574
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,927	6,247
親会社株主に帰属する四半期純利益	211,973	429,326

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年3月1日 至2024年5月31日)
四半期純利益	223,900	435,574
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54,623	3,084
退職給付に係る調整額	△1,267	101
その他の包括利益合計	△55,890	3,186
四半期包括利益	168,010	438,761
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	156,072	432,527
非支配株主に係る四半期包括利益	11,937	6,233

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,910,452	1,955,093	810,432	45,974	8,721,952	—	8,721,952
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	150	275,231	1,163	276,545	△276,545	—
計	5,910,452	1,955,243	1,085,664	47,137	8,998,498	△276,545	8,721,952
セグメント利益	329,017	49,876	22,768	33,731	435,394	△140,991	294,402

(注) 1 セグメント利益の調整額△140,991千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用331,547千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,823,473	1,923,437	3,391,614	45,243	11,183,769	—	11,183,769
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	150	202,467	1,163	203,781	△203,781	—
計	5,823,473	1,923,587	3,594,081	46,407	11,387,550	△203,781	11,183,769
セグメント利益	310,692	49,963	94,125	32,382	487,163	△57,962	429,200

(注) 1 セグメント利益の調整額△57,962千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用291,816千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。